

令和5年4月 義務教育学校開校



八多で学ぼう!

小学校でも中学校でもない、新しい学校が誕生します!



神戸市教育委員会

はじめに

令和5年4月、八多小学校と八多中学校は、市内の農村・里山エリアでは初となる小中9年間一貫の義務教育学校に生まれ変わります。

近年、技術革新やグローバル化、少子高齢化の進展など、社会状況は急速に変化しています。八多町も同様に、人口減少や交通問題、農業の担い手不足など、様々な課題を抱え、大きな変革期を迎えています。

そのような中、八多の未来を担う子供たちに、歴史ある八多の風土を土台としながら、世界を見据えた特色ある教育を提供することを目的として、八多小・中の「義務教育学校化プロジェクト」はスタートしました。

すでに、小・中合同の職員室や異学年交流室等の校舎改修を進めているほか、令和4年度からは、中学校の先生が小学校5、6年生の授業に参加する協働授業を開始し、小規模校のメリットを最大限に活かしたきめ細かな授業を行っています。

神戸が目指すこれからの学校の姿は「人がつながり ともに創る みんなの学校」。保護者や地域の皆様と、八多だからできる、八多でしかできない、魅力あふれる学校づくりを進めていきます。

義務教育学校とは？

- ▶義務教育学校は、小・中9年間の学びを一貫して捉え、系統性・連続性に配慮した教育に取り組む学校です。すべての先生の温かいまなざしのもと、子供たちを9年間というゆとりある時間の中で見守ります。成長過程に応じたきめ細かな教育を実践し、学力の向上等を図るとともに、生きる力を育みます。



義務教育学校のメリットって？

- ▶学習面では、9年後に身につけたい力を見据え、独自のカリキュラムのもと学習を進めます。特に、小学校から中学校への移行期の5、6年生においては、小・中の教員が工夫を凝らしながら子供たちの発達段階に応じた丁寧な学習指導を行うことで、学習面のつまずきにも早い段階で対応し、中学課程への橋渡しをスムーズに行います。
- ▶情操面では、多くの先生との触れ合いや、幅広い異学年交流、地域の方との交流を通して、豊かな社会性を育むことができます。
- ▶6歳から15歳までの子供が同じ学校で学び過ごすことで、上級生を見て「憧れの気持ち」を抱き、下級生を見て「思いやりの心」を育む。このような日々を通して、自己肯定感や自己有用感を醸成することができます。義務教育学校は、9学年のそれぞれの豊かな個性の糸が織りなす学校です。

01 9年間の学びを見据えた4・3・2制



- 4・3・2制とは、義務教育の9年間を前期（4年間）、中期（3年間）、後期（2年間）の3ブロックに区切り、9年間の学びを見据えたきめ細かな教育を行うほか、幅広い異学年交流により、社会性やリーダーシップを育むことができる、新しい教育システムです。
- 4・3・2制の導入に伴い、5・6年生の授業時間は中学生と同じ50分になります。日々の授業において、振り返りの時間を充実させることで、学力の向上を図ります。

令和4年度から新たな時程が始まっています

■ 小学校1年生～4年生

(令和5年度 前期ブロック)

	通常 (45分授業)	時間
朝の会	8:30～8:40	10
朝の読書・朝学	8:40～8:55	15
第1校時	8:55～9:40	45
第2校時	9:50～10:35	45
20分休み	10:35～10:55	20
第3校時	10:55～11:40	45
第4校時	11:50～12:35	45
昼食	12:35～13:15	40
昼休み	13:15～13:35	20
昼清掃	13:35～13:50	15
第5校時	13:50～14:35	45
第6校時	14:45～15:30	45
帰りの会	15:30～15:40	10

■ 小学校5、6年生 中学校1～3年生

(令和5年度 中・後期ブロック)

	通常 (50分授業)	時間
朝の読書・朝学	8:30～8:45	15
S H R	8:45～8:55	10
第1校時	8:55～9:45	50
第2校時	9:55～10:45	50
10分休み	10:45～10:55	10
第3校時	10:55～11:45	50
第4校時	11:55～12:45	50
昼食	12:45～13:15	30
昼休み	13:15～13:35	20
昼清掃	13:35～13:50	15
第5校時	13:50～14:40	50
第6校時	14:50～15:40	50
S H R	15:40～15:50	10

※小学校5、6年の朝の会、朝学は前期ブロックと同じ時間に実施

02 小中教員による協働授業

●令和4年4月より、一部の教科において、中学校教員による5・6年生への教科指導や、小学校教員と中学校教員の連携による協働授業を開始しました。

義務教育学校では、9年間の連続性の中で、すべての先生により子供たちの学びと成長を見守り、一人ひとりに寄り添った、きめ細かな教育を実践します。



【例】令和4年4月18日～22日の小学校5、6年生の時間割

■：小中教員による協働授業 ■：中学校教員による授業

	4月18日(月)						4月19日(火)						4月20日(水)					
校時	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5年	体育	総合	音楽	算数	理科	家庭訪問	算数	国語	外国語	家庭	理科		理科	総合	算数	体育	国語	委員会
6年	国語	体育	道徳	音楽	社会	家庭訪問	国語	学力テスト	学力テスト	学力テスト	図書		算数	国語	社会	音楽	体育	委員会
	4月21日(木)						4月22日(金)											
校時	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6						
5年	算数	音楽	図工	図工	国語	図書	国語	外国語	算数	家庭	体育	社会						
6年	国語	理科	算数	社会	図工	図工	理科	理科	外国語	国語	家庭	体育						



協働授業を体験した児童・教員の声

- 児童**
- 歴史の覚え方が面白かった。習った遺跡に行ってみたい！
 - 本物の火打ち石や火おこし、土器、土偶などを見ることができて良かったです。
- 教員**
- 子供たちの学びが深まりますし、教員の授業改善にもつながります。
 - 子供によって課題の終了時間に差が生じたとき、もう一人の教員が困っている子供をピンポイントで支援することができます。

八多だからできる教育

- 4・3・2制の導入や小中教員の協働授業のほかにも、八多だからできる、八多でしかできない特色ある教育を実施。「未来を拓き より良い生き方を 仲間と共に求める」八多っ子を育みます。

⇒ 03 ≫ グローバル・コミュニケーション力の育成

1年生から外国語活動を実施。
あわせて異文化理解力、
コミュニケーション力などを育み、
ふるさとを外国語で紹介する場をつ
くるなど、様々な取組にチャレンジ
します。また、英検などの資格取得
を推奨していきます。



⇒ 04 ≫ 世界とつながる ICT教育



八多から世界へ！
ICT を積極的に活用し、
海外との交流授業をはじめ、
情報活用能力やプレゼンテーション
能力を高めます。

⇒ 05 ≫ 豊かな地域資源を活かした 探究学習

地域の皆様の協力を得て、地域とのつな
がりに関する学習、農業体験など、八多の
豊かな自然、歴史、風土などを題材として
「主体的・対話的で深い学び」を実施します。
また、近隣のゴルフ場等との連携により、
他校では経験できない競技や職業体験も
活動に取り入れます。



「つどい」「つながり」「つむぎあう」 八多から、未来へ



お問い合わせ先

- 神戸市教育委員会事務局総務課政策係 : 078-984-0615
- 神戸市立八多小学校 : 078-982-0048
- 神戸市立八多中学校 : 078-982-0049